

平成28年度

5大学連携「医療フォーラム」

がんプロフェッショナル養成基盤推進プランでは、医療関係従事者、教育研究者、学生を対象として、次代を担うがん研究者・医療人の養成を目指し、また、がん医療の一層の充実・発展を進めるため、5大学連携「医療フォーラム」を開催いたしますので、ご参加よろしくお願いたします。

平成28年

日時

11月15日火

14:10~17:20

場所

芝蘭会館 稲盛ホール

(京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内)

定員：150名 (入場料無料)

総合司会 京都大学医学研究科 教授 武藤 学

開会のあいさつ

14:10~

がんプロ事業推進責任者 京都大学医学研究科 教授 戸井 雅和

特別講演

14:15~15:15

「高線量率小線源治療について」

大阪医科大学 放射線医学教室 講師 吉田 謙

「C7orf24を標的とする副作用ゼロの抗がん剤を作る」

京都薬科大学 臨床腫瘍学分野 教授 吉貴 達寛

履修生による教育研究成果発表

15:25~16:55

「HER2蛋白過剰発現を検出する迅速コンビニオン診断薬開発」

京都大学 次世代の抗悪性腫瘍薬臨床開発を担う研究者養成コース 博士課程4年 吉岡 正博
(司会：腫瘍薬物治療学講座 教授 武藤 学)

「L-フェニルアラニンの前投与はホウ素中性子捕捉療法に用いるボロフェニルアラニンの正常脳取り込みを抑制する」

京都大学 先端放射線治療開発を担う研究者養成コース 博士課程4年 渡邊 翼
(司会：放射線治療科 助教 吉村 通央)

「~乳房超音波画像の推定組織型を提示するコンピューター支援診断システム (CAD) ~

非腫瘍性病変に対する有用性の検討」
三重大学 乳癌外科専門医養成コース 博士課程4年 濫澤 麻衣
(司会：がんセンター長 准教授 中瀬 一則)

「がん診療における18F-FDG PET/CTの有用性」

大阪医科大学 放射線療法専門医養成コース 博士課程2年 東山 央
(司会：放射線医学教室 講師 吉田 謙)

「肝癌アブレーションにおける

3D非剛体画像レジストレーションを用いた定量的治療評価法の開発」
滋賀医科大学 新しい外科医療開発・応用を担う研究者養成コース 博士課程4年 谷 総一郎
(司会：外科学講座 准教授 仲 成幸)

「癌細胞におけるγ-グルタミルシクロトランスフェラーゼ欠乏はCDKIを誘導し細胞老化を惹起する」

京都薬科大学 がん薬物療法を専門とする薬学研究者養成コース 薬学専攻博士課程4年 松村 健吾
(司会：臨床腫瘍学分野 教授 吉貴 達寛)

「同一乳腺内増殖性病変の病理学的異型度とゲノム異常」

京都大学 次世代の手術療法・機器開発を担う研究者養成コース 博士課程3年 西村 友美
(司会：標的治療腫瘍学講座 特定准教授 石黒 洋)

各大学の取り組みと成果について

17:00~17:15

三重大学コーディネータ 附属病院がんセンター長 中瀬 一則
滋賀医科大学コーディネータ 医学系研究科 教授 村田喜代史
大阪医科大学コーディネータ 附属病院化学療法センター長 後藤 昌弘

京都薬科大学コーディネータ 大学院薬学研究科 教授 吉貴 達寛
京都大学コーディネータ 医学研究科 教授 武藤 学

閉会のあいさつ

17:15~

がんプロ事業推進責任者 京都大学医学研究科 教授 戸井 雅和

主催 がんプロ「次代を担うがん研究者・医療人養成プラン」 京都大学・三重大学・滋賀医科大学・大阪医科大学・京都薬科大学